



見る
聞く
さがす
夢がある

日立市民の
生涯学習

百年塾ひるば

第13号 発行日/1993. 2. 20
発行/ひたち生き生き百年塾推進本部
編集/百年塾ひるば編集委員会
事務局/生涯学習室 ☎0294-22-3111
〒317 日立市助川町1-1

生き生き百年

四年生れの年男・年女の最年長者、今年96歳を迎えられた4人の方をお訪ねしました。どなたも、それぞれ自分らしく生きている方たちばかりです。さらに、おじいちゃん・おばあちゃんが元気であるために、まわりで支える家族が積極的な生き方を家族全体で考え実践している姿勢は、私たち百年塾が目指すものと共通するところが大いにあります。(■印の方は取材に協力いただいたご家族です)

ステーキとそばが好物

椎名 英雄さん(下深沢町)

先祖は水戸学の学者。世話好きで目標を持つとまっしぐらに進む性格。食べ物は何んでも家族と同じものを食べ、豆類は毎日欠かさずステーキのレアと手打ちそばが大好きとか。指の運動をしたり、わらじで歩くなど自然に健康に気を使っています。

最近までワラで宝船をつくり続けていました。 ■椎名典弘さん・千代さん

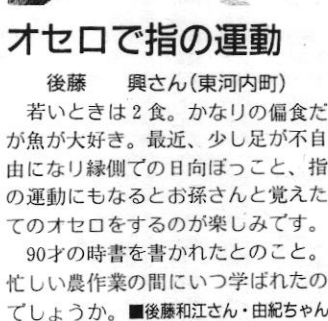


オセロで指の運動

後藤 興さん(東河内町)

若いときは2食。かなりの偏食だが魚が大好き。最近、少し足が不自由になり緑側での日向ぼっこ、指の運動にもなるとお孫さんと覚えたてのオセロをするのが楽しみです。

90才の時書を書かれたとのこと。忙しい農作業の間にいつ学ばれたのでしょうか。 ■後藤和江さん・由紀ちゃん



タバコは私の知恵づくり

西野宮キンさん(諏訪町)

一年間を通して、天気の良い午前中はいつでも畑作業をするという、お元気な「諏訪町のキンさん」。雨の日は、編み物や綿入れを作り、友達や気に入った人へあげるのが何よりの楽しみです。

好奇心が長生きの秘訣

古和口ミツヨさん(諏訪町)

「長いこと生きてきましたから、おもしろいことも、悲しいこともたくさん見てきました。82歳のときには娘にハワイへ連れて行ってもらいました」そう言いながら、お茶をいれてくれたミツヨさん。

すもうが好きで、取組みにかかる懸賞の数を各力士ごとに記録して、1年間の合計のグラフを作りはじめてもう8年になります。

医者世話にはここ何十年もなつたことがないというミツヨさんの健康の秘訣は、常に文字を書いたり、いろいろな物事に関心を持つことと毎日欠かさず摂る乳製品と6勺の日本酒だそうです。 ■朝日千代さん



タバコが大好きで、常に手元から放さない。「タバコは私の知恵づくり、物考えるときには絶対必要。でも、あんまり考え過ぎで頭の毛を焦がすことも」とニコッ。

宮沢賢治が愛読書で、「雨ニモ負ケズ」の詩のように生きていきたいというキンさんです。

■西野宮満夫さん・文子さん



りましたが、ぜひ私を利用して、中国の大地、民族のにおいのする音楽を楽しんでいただきたいと思います。——百年塾に対する今後の期待、またみなさんへのメッセージをお願いします。

飯山 百年塾は、「あせらず、たしかに、したたかに」を合言葉にしていますが、その頭文字をとると「あたし」になります。百年塾というのは、自分をしっかりつくっていくことを通して仲間づくりの輪を広げ、生きがいを持ち、日立のまちづくりに寄与するという願いがあるわけです。また、力まない、あまり火に上段に構えないということも言ってきました。百年先を見通してやることですから、時間がかかりますよネ。これからもじっくりと着実に、地味にということを進め、できるだけ楽しく、そして大勢のみなさんと共にやっていきたいと思っています。このことが、百年塾の成功の大きな柱になるのではないかと考えています。

1992.11.14(土) インタビュー・神永伸江「百年塾フェスタ'92」での館内テレビ放送から収録

- 今年は私たちの年、酉年。
- 百年塾フェスタも成功に終り、今年の百年塾の館とりは。
- 百年塾運動はまだまだこれから、色とりどりの活動とのり合わせも大切ですね。
- スケジュールのとり扱いも充分ゆとりをもち、日どりも横どりしない

- 今年私達の年、酉年。
- 百年塾フェスタも成功に終り、今年の百年塾の館とりは。
- 百年塾運動はまだまだこれから、色とりどりの活動とのり合わせも大切ですね。
- スケジュールのとり扱いも充分ゆとりをもち、日どりも横どりしない

できるだけ楽しく大勢で

百年塾推進本部長・日立市長 飯山 利雄

——百年塾はどのようなきっかけで始められたのですか。

飯山 人間が長生きできるようになってきたんですネ。例えば、会社を退職した後にも、もうひと人生、ふた人生を生きるという時代になってきたわけです。

人間の一生を、人生100年という長さで考えるようになってきたと思います。その中でいかに楽しく、意義深く生きるかをみんなで考えるための共通の舞台として、百年塾を市民のみなさんの知識と力で昭和63年にスタートさせたわけです。

——百年塾という名称はどのような意味が込められていますか。

飯山 この名称は市民のみなさんが見つけたものなんです。簡単に言いますと、いろんな意味での百年の蓄積を財産にして、これから先百年を見据え、意義深く生きていこうという象徴的な言葉として、「百年塾」という名前がつけられました。正式には、「ひたち生き生き百年塾」と言います。「生き生き」は、何か目標をつくって自分自身が前に進んでいくことをあらわしています。

——ユニークな市民教授ではどんな方がいらっしゃいますか。

飯山 百年塾をスタートさせる時に、1,000人の市民教授を目標にしましたが、現在、約500人の方に登録いた

日立市では市民生活全般にわたる生涯学習を「百年塾運動」として進めています。

びよびよ 談義

生命の神秘……ひなは、自分のちびで殻を破り、21日と1時間で誕生する。——1度に6万羽をかえす孵卵場にて

